

## 埼玉県内新卒者採用状況調査

### 採用計画が「有った」企業割合は2年連続で減少

2021年度の新卒者採用状況について、県内企業へのアンケート調査を実施した。

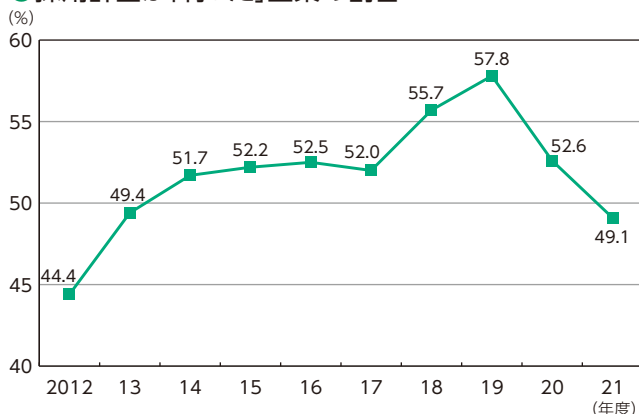
#### ✓ 採用計画の有無

2021年4月入社の新卒者について採用計画が「有った」企業割合は、前年調査(2020年4月)から3.5ポイント減少の49.1%となり、2年連続で減少した。景気の減速から人手不足がやわらいできていたことに加え、新型コロナウイルス感染症の影響による景気の先行き不透明感から採用に慎重な姿勢をとる企業が増えたためとみられる。

業種別にみると、製造業は46.7%(前年比▲6.6ポイント)、非製造業は50.5%(同▲1.7ポイント)となり、新卒者の採用計画は非製造業に比べ製造業で慎重となるところが多かった。

個別業種別にみると、採用計画が「有った」とする企業割合が高かったのは「食料品」、「化学」、「電気機械」、「小売」、「電気・ガス」、「情報通信」などであった。

#### ● 採用計画が「有った」企業の割合



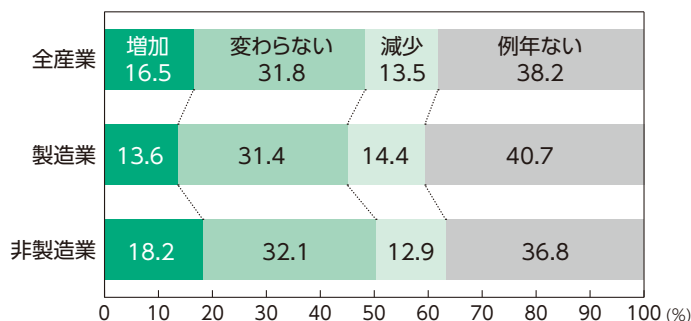
#### ✓ 採用計画人数の前年度比増減

新卒者の採用計画人数については、前年に比べ「増加」16.5%(前年比▲0.1ポイント)、「変わらない」31.8%(同▲7.1ポイント)、「減少」13.5%(同+0.5ポイント)、「例年ない」38.2%(同+6.6ポイント)となった。「増加」および「変わらない」とした企業割合が減り、「減少」および「例年ない」とするところが増えており、

新卒者の採用計画人数は前年より抑える企業が増えた。

業種別にみると、製造業は「増加」13.6%(前年比▲2.3ポイント)、「変わらない」31.4%(同▲16.4ポイント)、「減少」14.4%(同▲0.1ポイント)、「例年ない」40.7%(同+19.0ポイント)、非製造業は「増加」18.2%(同+1.3ポイント)、「変わらない」32.1%(同▲1.8ポイント)、「減少」12.9%(同+0.8ポイント)、「例年ない」36.8%(同▲0.3ポイント)となった。「減少」または「例年ない」企業割合を合わせると製造業が55.1%(同+18.9ポイント)、非製造業が49.7%(同+0.5ポイント)となり、採用計画人数を減らす、または見送る企業は非製造業に比べ製造業で多かった。

#### ● 採用計画人数の前年度比増減



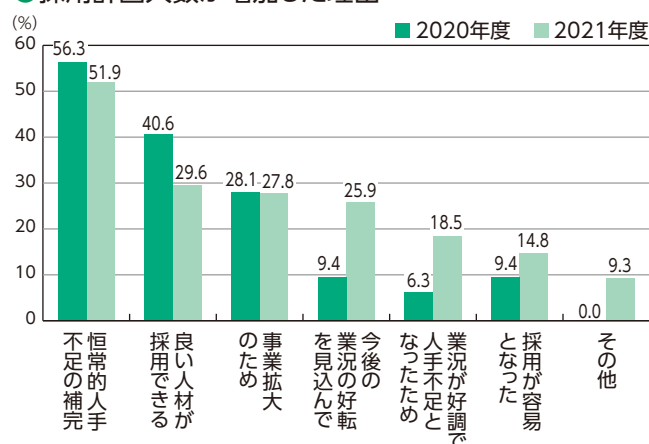
#### ✓ 採用計画人数が増加した理由

採用計画人数が「増加」した企業において、その理由は(複数回答)、「恒常的人手不足の補完」51.9%(前年比▲4.4ポイント)が最も多く、以下「良い人材が採用できる」29.6%(同▲11.0ポイント)、「事業拡大のため」27.8%(同▲0.3ポイント)、「今後の業況の好転を見込んで」25.9%(同+16.5ポイント)、「業況が好調で人手不足となったため」18.5%(同+12.2ポイント)、「採用が容易となった」14.8%(同+5.4ポイント)となった。例年同様「恒常的人手不足の補完」が最も多かった。また、「今後の業況好転を見込んで」が前年に比べ増えたのが目立った。

業種別にみると製造業は「今後の業況好転を見込んで」が43.8%(前年比+25.6ポイント)で最も多く、以下

「恒常的人手不足を補うため」、「事業拡大のため」がともに37.5%(それぞれ同▲35.2ポイント、同+28.4ポイント)と続く。非製造業では「恒常的人手不足の補完」が57.9%(同+10.3ポイント)で最も多く、次いで「良い人材が採用できる」34.2%(同▲8.7ポイント)となった。

### ●採用計画人数が増加した理由

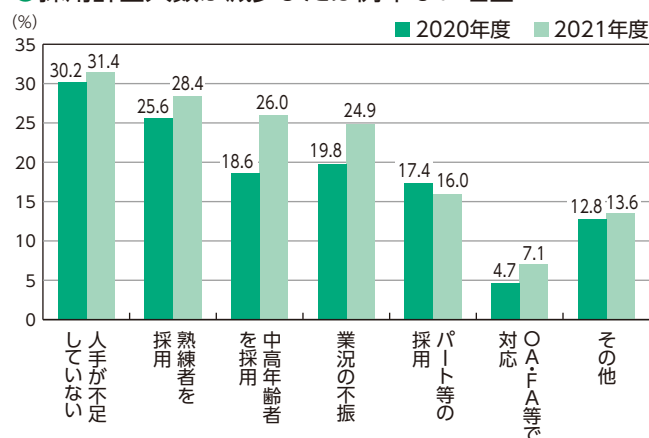


### ✓採用計画人数が減少または例年ない理由

採用計画人数が「減少または例年ない」理由は(複数回答)、最も多かったのが「人手が不足していない」31.4%(前年比+1.2ポイント)で、以下「熟練者を採用」28.4%(同+2.8ポイント)、「中高年齢者を採用」26.0%(同+7.4ポイント)、「業況の不振」24.9%(同+5.1ポイント)と続いた。前年と比べ「中高年齢者を採用」や「業況の不振」が増えた。

業種別にみると、製造業は「人手が不足していな

### ●採用計画人数が減少または例年ない理由



い」33.8%(前年比+13.8ポイント)、「熟練者を採用」30.8%(同+2.8ポイント)、「業況の不振」26.2%(同▲1.8ポイント)の順に多く、非製造業では「人手が不足していない」29.8%(同▲4.6ポイント)、「中高年齢者を採用」27.9%(同+13.1ポイント)、「熟練者を採用」26.9%(同+2.3ポイント)の順に多かった。

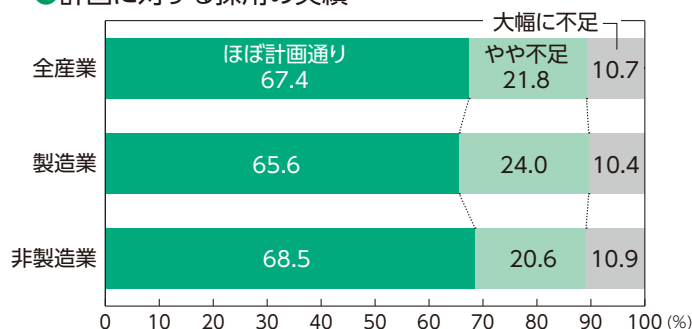
### ✓計画に対する採用の実績

計画に対する採用の実績は「ほぼ計画通り」67.4%(前年比+9.5ポイント)、「やや不足」21.8%(同▲7.9ポイント)、「大幅に不足」10.7%(同▲1.7ポイント)となった。「ほぼ計画通り」採用できた企業が前年より増え、7割弱の企業で「ほぼ計画通り」の採用となった。

業種別にみると、製造業は「ほぼ計画通り」が65.6%(同+4.1ポイント)、非製造業は68.5%(同+12.6ポイント)となり、製造業、非製造業ともに7割弱の企業が計画通り採用できたとしている。

学歴別・職種別にみた不足状況は(複数回答)、「高卒技術」が47.1%(前年比+4.5ポイント)で最も高く、次いで「大卒技術」43.5%(同▲10.6ポイント)、「専門技術」37.6%(同+16.3ポイント)となり、技術系の不足が目立っている。一方、事務系の不足は前年調査に比べ低下し、「大卒事務」11.8%(同▲21.0ポイント)、「専門事務」7.1%(同▲1.1ポイント)、「高卒事務」4.7%(同▲11.7ポイント)となった。(辻 和)

### ●計画に対する採用の実績



2021年4月中旬実施。対象企業数1,027社、回答企業数340社、回答率33.1%。